



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月27日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4113 URL <https://www.taoka-chem.co.jp>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐々木 康彰
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-7639-7400
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	15,264	△9.4	249	△86.4	279	△85.0	191	△85.7
2022年3月期第2四半期	16,855	6.0	1,829	0.0	1,867	0.3	1,336	5.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 240百万円(△81.9%) 2022年3月期第2四半期 1,329百万円(4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	13.35	—
2022年3月期第2四半期	93.25	—

(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	32,641	16,732	51.3
2022年3月期	32,417	16,749	51.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 16,732百万円 2022年3月期 16,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	90.00	—	18.00	—
2023年3月期	—	18.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	9.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日(2022年10月27日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式分割を考慮した場合の2022年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は18円00銭となり、1株当たり年間配当金は36円00銭となります。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△4.2	500	△81.5	500	△82.1	300	△85.5	20.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の修正については、本日(2022年10月27日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	14,440,000株	2022年3月期	14,440,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	111,140株	2022年3月期	111,140株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期2Q	14,328,860株	2022年3月期2Q	14,328,860株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は152億64百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて15億91百万円の減収となりました。

損益面におきましては、営業利益は2億49百万円（前年同四半期比15億80百万円減）、経常利益は2億79百万円（同15億87百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億91百万円（同11億44百万円減）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第2四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品事業部	9,996	59.3	7,343	48.1	△2,652	△26.5
機能材事業部	1,964	11.7	1,638	10.7	△326	△16.6
樹脂添加剤事業部	4,604	27.3	5,981	39.2	1,376	29.9
化学工業セグメント	16,566	98.3	14,963	98.0	△1,602	△9.7
その他	289	1.7	300	2.0	11	3.9
合 計	16,855	100.0	15,264	100.0	△1,591	△9.4

(注)第1四半期より精密化学品部門は精密化学品事業部、機能材部門は機能材事業部となり、機能樹脂部門および化成品部門は樹脂添加剤事業部へと統合しております。前年同四半期につきましては、変更後の数値で比較しております。

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、149億63百万円となり、前年同四半期と比べて16億2百万円の減収となりました。

(精密化学品事業部)

農薬中間体の出荷数量は増加したものの、樹脂原料の出荷数量が減少したため、売上高は73億43百万円となり、前年同四半期と比べて26億52百万円の減収となりました。

(機能材事業部)

接着剤およびゴム薬品ともに出荷数量が減少したことにより、売上高は16億38百万円となり、前年同四半期と比べて3億26百万円の減収となりました。

(樹脂添加剤事業部)

可塑剤やワニスの出荷数量は減少したものの、原料価格の高騰に伴い販売価格が上昇したため、売上高は59億81百万円となり、前年同四半期と比べて13億76百万円の増収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、危険物判定や石綿分析などで増加したため、3億円となり、前年同四半期と比べて11百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて1億25百万円減少し、177億11百万円となりました。これは、現金及び預金や原材料及び貯蔵品の増加を、売掛金や商品及び製品や仕掛品およびその他に含まれる未収入金の減少が上回ったことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて3億48百万円増加し、149億29百万円となりました。これは主として新多目的プラント(N-2)の建設による増加です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は326億41百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億23百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、設備関係未払金や買掛金が減少したことから、前連結会計年度末と比べて16億46百万円減少し、105億16百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて18億87百万円増加し、53億92百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて2億40百万円増加し、159億9百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて17百万円減少し、167億32百万円となりました。これは、主として利益剰余金の減少が為替換算調整勘定の増加を上回ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月11日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2022年10月27日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,630	2,110,987
受取手形	145,757	140,532
売掛金	5,923,035	4,706,205
商品及び製品	6,841,634	6,151,620
仕掛品	294,728	127,700
原材料及び貯蔵品	2,899,348	4,156,593
その他	1,013,877	318,135
流動資産合計	17,837,013	17,711,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,239,077	9,368,954
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,733,755	△5,857,932
建物及び構築物(純額)	3,505,321	3,511,022
機械装置及び運搬具	22,529,560	23,006,117
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,223,707	△19,581,857
機械装置及び運搬具(純額)	3,305,852	3,424,260
建設仮勘定	4,300,548	4,565,713
その他	4,040,261	4,127,236
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,915,584	△2,024,471
その他(純額)	2,124,676	2,102,765
有形固定資産合計	13,236,399	13,603,761
無形固定資産	60,421	59,121
投資その他の資産		
その他	1,284,642	1,267,200
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	1,283,942	1,266,500
固定資産合計	14,580,764	14,929,384
資産合計	32,417,778	32,641,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,640,679	5,965,336
短期借入金	8,150	-
1年内返済予定の長期借入金	320,000	670,000
未払法人税等	189,981	56,379
賞与引当金	508,155	490,914
設備関係未払金	3,682,326	2,368,970
その他	813,369	964,453
流動負債合計	12,162,662	10,516,054
固定負債		
長期借入金	480,000	2,420,000
退職給付に係る負債	2,627,260	2,585,838
その他	398,611	387,119
固定負債合計	3,505,872	5,392,958
負債合計	15,668,534	15,909,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	14,095,496	14,028,856
自己株式	△39,513	△39,513
株主資本合計	16,636,739	16,570,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,011	53,015
為替換算調整勘定	47,360	96,447
退職給付に係る調整累計額	19,131	12,585
その他の包括利益累計額合計	112,503	162,048
純資産合計	16,749,243	16,732,147
負債純資産合計	32,417,778	32,641,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	16,855,207	15,264,069
売上原価	13,259,905	13,241,928
売上総利益	3,595,301	2,022,140
販売費及び一般管理費	1,765,507	1,772,966
営業利益	1,829,793	249,174
営業外収益		
受取利息	2,566	3,851
受取配当金	20,107	19,833
不用品処分益	6,974	10,345
その他	9,462	10,720
営業外収益合計	39,111	44,751
営業外費用		
支払利息	1,515	1,961
為替差損	-	12,183
その他	7	210
営業外費用合計	1,522	14,355
経常利益	1,867,382	279,570
特別損失		
固定資産除却損	4,120	1,674
特別損失合計	4,120	1,674
税金等調整前四半期純利益	1,863,261	277,896
法人税、住民税及び事業税	547,691	69,205
法人税等調整額	△20,605	17,411
法人税等合計	527,085	86,617
四半期純利益	1,336,175	191,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,336,175	191,278

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	1,336,175	191,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,279	7,003
為替換算調整勘定	615	49,087
退職給付に係る調整額	△9,597	△6,546
その他の包括利益合計	△6,702	49,544
四半期包括利益	1,329,473	240,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,329,473	240,823
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差額の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰り延べております。